



第155期
株主レポート

2020年3月1日から2021年2月28日まで



取締役社長 村田 善郎

このたびの新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈りするとともに、ご家族やご親族の皆様には謹んでお悔やみを申しあげます。また罹患された方々におかれましては、お見舞い申しあげますとともに一日も早い回復をお祈りいたします。

ブランド価値の源泉である 百貨店の再生により、 グループの事業拡大や成長を実現

3カ年計画でグループ全体を再構築し、
2023年に連結営業利益300億円達成をめざす

株主の皆様には、日頃よりご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。ここに第155期株主レポートをお届けいたします。

2020年度の連結業績は、グループ商業施設の臨時休業を主因に前年から大幅な減収減益となりました。一方で販売管理費の削減が進み、営業利益など各利益は計画から良化しました。

2021年度においてもこの4月に3回目の緊急事態宣言が発出されるなど、先行き不透明で厳しい経営環境が続いております。今なお、新型コロナウイルス禍で百貨店の経営は大きく傷んでおり、早急な立て直しなくして今後のグループの事業領域拡大や成長を描いていくことはできません。なぜなら、それは「百貨店」こそがグループのブランド価値の源泉であり、グループ総合戦略「まちづくり」（以下、まちづくり戦略）の中核事業だからです。

そこでこの4月に策定した3カ年計画（2021～23年度）では、百貨店事業の再生を最重要課題に、2019年度の連結営業利益256億円を上回る300億円を数値目標

■3カ年計画 2023年度数値目標

| | 2019年実算 | 2023年目標 |
|--------|---------|----------------|
| 営業収益 | 9,191億円 | 8,500億円 |
| 営業利益 | 256億円 | 300億円 |
| 自己資本比率 | 37.2% | 37.5% |

として設定いたしました。2023年度の営業収益は堅実な計画とする一方で、百貨店コスト構造改革の断行やグループシナジーの発揮、成長分野での事業展開により、営業利益をはじめとする各経営指標を高め、筋肉質な体質へと改善してまいります。

事業別の施策につきましては、「国内百貨店」はコスト構造改革の中で、業務の生産性向上やポスト管理の徹底、外部委託業務の内製化に取り組み、販売管理費を2019年度実績から約200億円減少させてまいります。また衣料品・食料品売場の再構築を進め、当社の売上の多くを占める主要お取引先各社と協働で重点戦略や施策を推進してまいります。さらにネットビジネスにおいては500億円の売上目標に向けて、今夏、オンラインストアを改修し、商品情報やレビュー機能の拡充、ライフスタイル提案型コンテンツを充実させてまいります。

「商業開発」はまちづくり戦略のけん引役である東神開発が「拠点開発」「事業開発」を推進してまいります。3カ年の期間に、流山おおたかの森地区の周辺開発やベトナムでの複合開発への参画など新規案件が利益に寄与し始め、2024年以降のさらなる成長に向けた新たな礎となります。「海外百貨店」は、タカシマヤベトナムが伸長する個人消費を取り込む施策を展開するほか、サイ

■主要業績実績

(単位：億円 (％)は前年比)

| | 2020年度実績 | 2021年度予想 |
|-----------------|----------------|----------------------|
| 営業収益 | 6,809 (△25.9%) | 8,120 (19.3%) |
| 営業利益 | △135 (－) | 130 (－) |
| 経常利益 | △136 (－) | 120 (－) |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | △340 (－) | 100 (－) |

アムタカシマヤは店舗開業時に敷設予定であった高架鉄道の開業効果を取り込んでまいります。「金融」は、百貨店の顧客基盤や立地・時間・サービスといった店舗の強みを生かした事業展開で、中長期で100億円の営業利益を目標としております。

事業モデルの変革を通じ、 社会課題解決と事業成長を両立

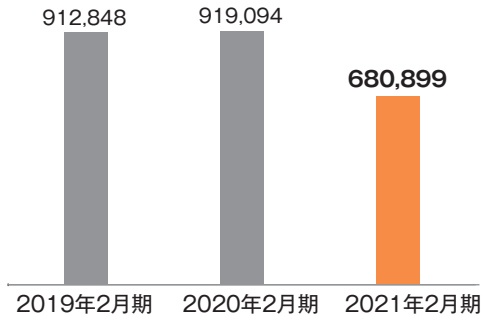
ESG経営も重要な成長の柱であります。事業モデルの変革を通じ、社会課題解決と事業成長を両立させ、「すべての人々が21世紀の豊かさを実感できる社会の実現」に貢献してまいります。環境課題では、脱炭素社会の実現に向け、順次、再エネ化・EV化を促進してまいります。社会課題では、有事の際の安全安心拠点としての機能整備やダイバーシティへの対応を進めてまいります。

1株当たり年間配当金は24円を実施

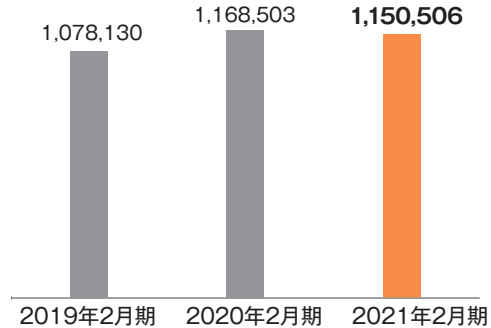
当社では、業績や経営環境、高い財務安定性などを総合的に勘案し、株主の皆様への安定的な利益還元を図ってまいります。当期の1株当たり年間配当金につきましては、24円(うち中間配当金12円)とさせていただきます。引き続き株主の皆様のご支援・ご愛顧のほど、よろしくごお願い申し上げます。

連結業績(※)

■ 営業収益(百万円)

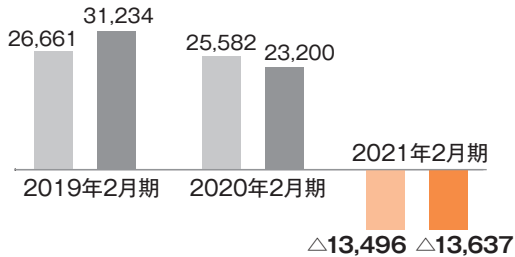


■ 総資産(百万円)

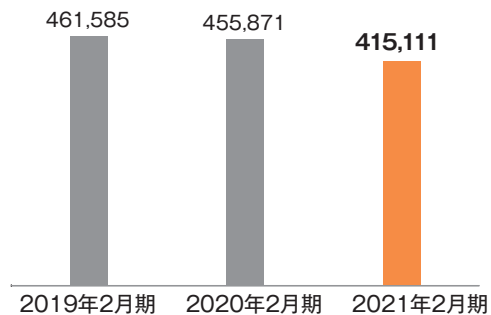


■ 営業利益・経常利益(百万円)

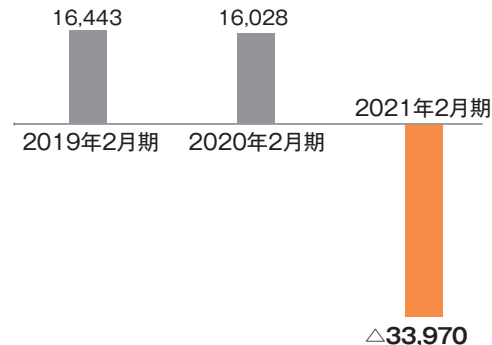
■ 営業利益 ■ 経常利益



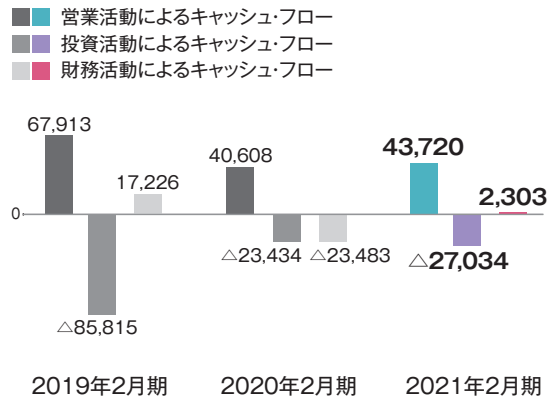
■ 純資産(百万円)



■ 親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)



■ キャッシュ・フロー計算書(百万円)

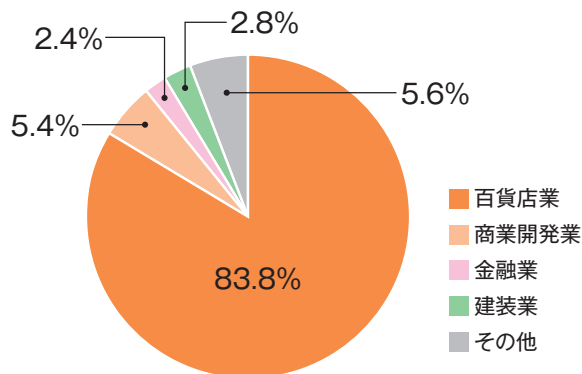


※2020年2月期より、国際財務報告基準(IFRS)に準拠した財務諸表を連結している在外連結子会社において、IFRS第16号「リース」を適用しています。なお、遡及適用しないため、2019年2月期については適用前の実績値です。

■セグメント情報 (2021年2月期/百万円)

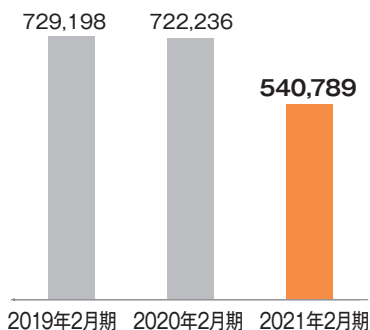
| | 営業収益 | 営業利益 |
|-----------|---------|---------|
| 百貨店業 | 570,478 | △21,323 |
| 商業開発業 | 36,981 | 5,867 |
| 金融業 | 16,250 | 4,288 |
| 建装業 | 19,079 | △980 |
| その他 | 38,108 | 1,458 |
| 調整額 | — | △2,807 |
| 連結財務諸表計上額 | 680,899 | △13,496 |

■事業別営業収益構成比 (2021年2月期)

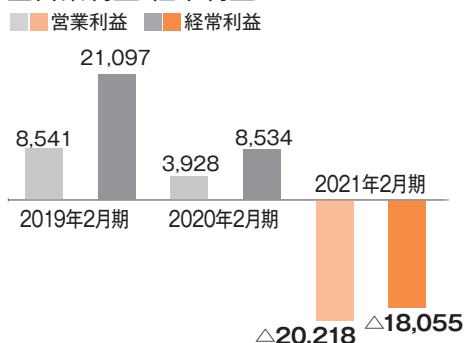


単体業績

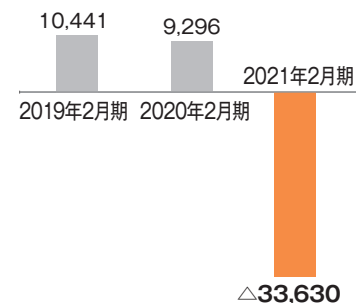
■営業収益 (百万円)



■営業利益・経常利益 (百万円)



■当期純利益 (百万円)



2022年2月期連結収支計画

(%表示は、通期は対前期増減率、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経営利益 | | 親会社株主に 帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|---------|------|--------|---|--------|---|---------------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 378,500 | 27.3 | 2,000 | — | 2,000 | — | 3,500 | — | 20.99 |
| 通 期 | 812,000 | 19.3 | 13,000 | — | 12,000 | — | 10,000 | — | 59.97 |

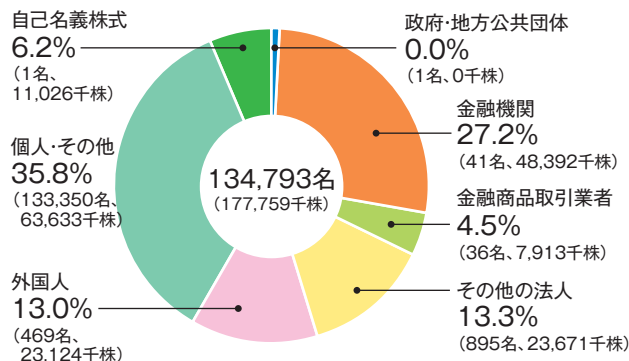
▶より詳細な財務情報は、当社ホームページ「IR情報」をご参照ください。

高島屋 IR情報

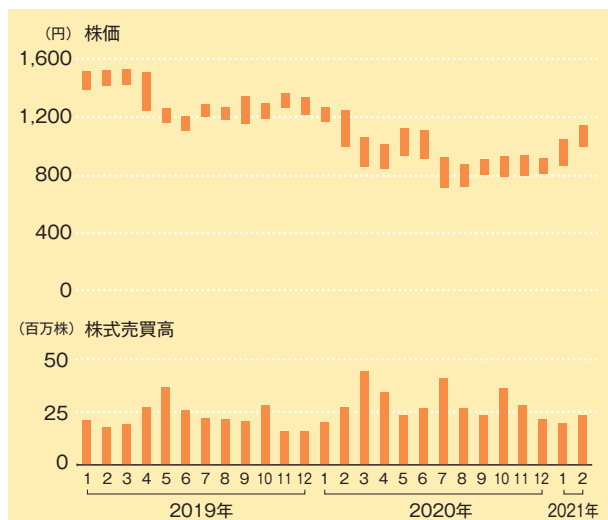
■株式数および株主数(2021年2月28日現在)

| | |
|----------|--------------|
| 発行可能株式総数 | 300,000,000株 |
| 発行済株式数 | 177,759,481株 |
| 株主数 | 134,793名 |

■所有者別株式分布状況(2021年2月28日現在)



■株価(高値・安値)および株式売買高の推移



■役員(2021年5月25日現在)

| | | | |
|-------------|----|----|---|
| 代表取締役 取締役会長 | 鈴木 | 木弘 | 治 |
| 代表取締役 取締役社長 | 村田 | 善 | 郎 |
| 代表取締役 専務取締役 | 亀岡 | 恒 | 方 |
| 代表取締役 常務取締役 | 岡部 | 恒 | 明 |
| 代表取締役 常務取締役 | 清瀬 | 雅 | 幸 |

| | | | |
|-------|----|----|---|
| 常務取締役 | 高山 | 俊 | 三 |
| 常務取締役 | 井上 | 淑 | 子 |
| 取締役 | 倉本 | 真 | 祐 |
| 社外取締役 | 後藤 | | 晃 |
| 社外取締役 | 鳥越 | けい | 子 |
| 社外取締役 | 横尾 | 敬 | 介 |
| 社外取締役 | 有馬 | 充 | 美 |

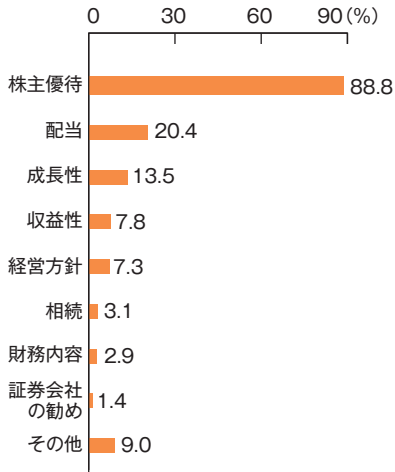
| | | | |
|-------|----|----|---|
| 常勤監査役 | 鋤片 | 納健 | 治 |
| 常勤監査役 | 武西 | 不 | 二 |
| 社外監査役 | 西村 | 英 | 恵 |
| 社外監査役 | | | 寛 |

| | | | |
|--------|----|---|---|
| 上席執行役員 | 牧野 | 考 | 一 |
| 執行役員 | 青木 | 和 | 宏 |
| 執行役員 | 田原 | 和 | 也 |
| 執行役員 | 横山 | 和 | 久 |
| 執行役員 | 伊藤 | 順 | 彦 |
| 執行役員 | 牧野 | | 泉 |
| 執行役員 | 八木 | 信 | 和 |
| 執行役員 | 林 | 啓 | 行 |
| 執行役員 | 飯塚 | 武 | 志 |
| 執行役員 | 小平 | 康 | 彦 |
| 執行役員 | 大平 | 泰 | 範 |
| 執行役員 | 矢野 | 秋 | 生 |
| 執行役員 | 難波 | 辰 | 雄 |
| 執行役員 | | | 齊 |

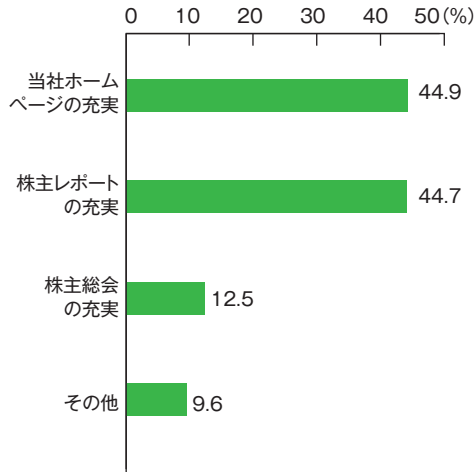
株主アンケートのご報告

昨年11月に実施いたしましたアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。アンケートの回収率は11.9%でした。株主の皆様から頂戴した貴重な情報を、今後のIR活動などにできる限り反映させてまいりたいと存じます。

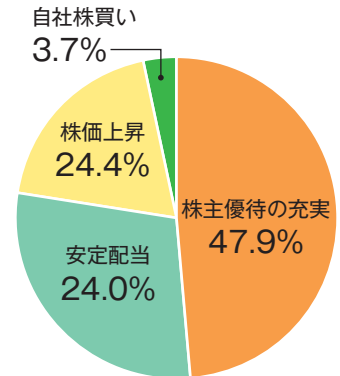
Q 当社の株式を保有された理由
(複数回答可)



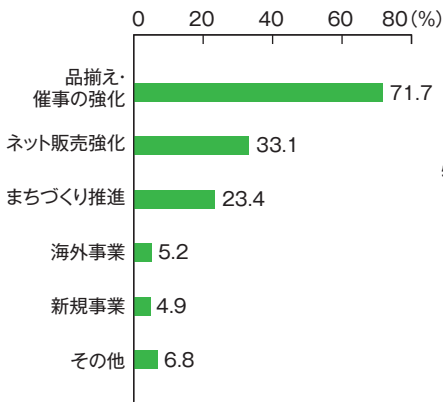
Q 今後当社のIR活動として最も期待することは何ですか。
(複数回答可)



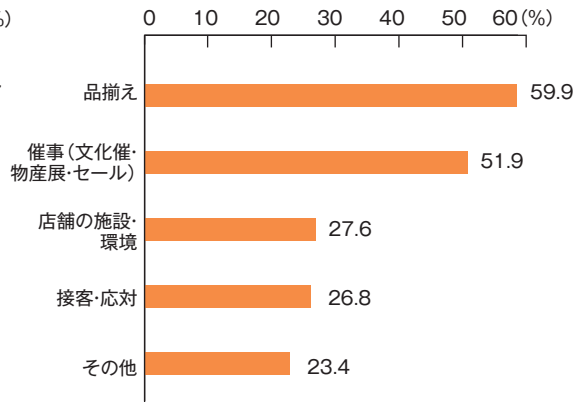
Q 株主還元策として最も期待することについてお聞かせください。



Q 当社の事業戦略、取組について期待することは何ですか。
(複数回答可)



Q 当社ご利用の店舗にて充実を期待することは何ですか。
(複数回答可)



株主メモ

| | |
|------------------------|--|
| 事業年度 | 毎年3月1日から翌年2月末日までの1年間 |
| 配当金受領株主確定日 | 2月末日 中間配当を実施するときの株主確定日は、8月31日です。 |
| 定時株主総会開催時期 | 5月 |
| 公告方法 | 電子公告をもって行います。ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 (ホームページアドレス https://www.takashimaya.co.jp/) |
| 単元株式数 | 100株 |
| 証券コード | 8233 |
| 株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 連絡先 | 東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-232-711 (受付時間:土・日・祝祭日等を除く平日9:00~17:00) |
| 郵送先 | 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 |

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ります。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご了承ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

ホームページアドレス <https://www.takashimaya.co.jp/>



本冊子は環境保全のため、再生紙を使用し、「植物油インキ」で印刷しています。